



野いちごでの話題

工房では、9、10月と作業の依頼が多く、3連休も3回あったため、朝礼では目標を立て、終礼で今日の作業の確認と次の作業予定を確認して、依頼に応えようとしています。休憩や終了前には、「あと何分頑張ろう」と声がかかり、最後まで気を抜かずに行っています。依頼には丁寧な仕事で応じ、信頼されたら、仕事の少ない時にもきっと仕事がもらえるだろうと、がんばっています。

「ハクション！」とくしゃみが聞こえると、「だいじょうぶ？」

たまに不調で手が休む* *さんの手が止まっていると、「どうした？だいじょうぶ？」

どこかにぶつかって「いたい！」と言えば、「だいじょうぶ？」 「・・・」 しばらくしてまた「だいじょうぶ？」

体調には仲間同士が気にかけてくれます。朝晩の温度差の大きい時期ですが、温かい気持ちで支えあって乗り切れそうです。

作業では食品を扱っている為、「健康」「清潔」に関しては朝礼、終礼でよく話題にします。

- ・基本的な手洗いの他に爪や髪の毛の長さ、くしゃみや咳、手の傷の対処、
- ・作業用白衣と帽子と上靴の洗たく、入浴・洗髪

これらを実際に行うのは事業者内にとどまらないので、家庭やケアホームで意識するよう支援することになります。それは日々の過ごし方にもつながっていることから

- ・好きなことができる
- ・日常生活(食事、掃除、洗濯、入浴、ゴミ出しなど)
- ・コミュニケーション
- ・情緒の安定
- ・安全

ある日の朝礼→



と、地域で暮らすことにつながるといいます。作業で支援できない部分が行事・社会体験活動時が支援の場になっています。

朝礼での利用者からの話

- ・買い物をした
- ・理・美容院に行った
- ・外食をした
- ・スポーツ観戦
- ・(観光に)* *に出かけた
- ・事件・事故 (中国の高速鉄道事故、有名人の死亡等)

余暇活動や日本や世界のことで幅広く、発表したい、伝えたいというコミュニケーションをとること自体が人間関係を作っています。(鈴木 和子)

ふれあい広場が無事終了

10月16日の日曜日にはふれあい広場が焼津市総合福祉会館ウェルシップで行われ、喫茶野いちごでは食事、飲み物そして製品の販売をしました。



「カレーライスが2番ですね。」
「5番の片づけをさせていただきます。」

「いらっしゃい、おいしいちらし寿司、サンドイッチ、パウンドケーキはいかがですか。」
「ありがとうございました。」



お知らせ

ボランティア派遣募金

東日本大震災には、利用者の皆様から以前に募金をいただきました。

「作業所連合会・わ」では、障害者関係支援のために、ボランティアの派遣を行っていますが、野いちごでは募金で協力しました。今回は職員の募金で、16,300円を送金しました。

行事予定

- 11月 1日 (火) 福祉施設総合防災訓練 (行政への伝達訓練を中心として)
- 11月 9日 (水) 社会体験・工場見学
- 11月 24日 (木) 喫茶：玉ねぎの植え付け
工房：秋の園芸